

保育施設からの補助金等申請をデジタル化するための 社会実証を実施しています

保育業務の負担軽減のため、現在紙や電子データで行われている補助金などの申請から請求までをクラウドシステムで行うための社会実証をキッズコネクト㈱と協働で実施しています。

1 背景・目的

私立園と保護者の間では連絡帳や写真のやり取りなどデジタル化が進んでいますが、私立園と本市とのやり取りを行う給付費や補助金申請事務においては紙や電子データ(エクセル等)での個別のやり取りが多く発生しており、双方の事務負担が軽減されていません。

そこで、キッズコネクト㈱の補助金申請・受付業務クラウド「キッズコネクト」を使用し、私立園が実際に操作して補助金などの申請から請求までを行うことにより、事務負担の軽減がどの程度図られるかの検証を、令和5年10月から開始しました。

2 実施内容

市内の私立保育園、認定こども園、事業所内保育事業所8施設と連携し、本システムを使用して申請から請求までをデジタル化し、事務負担の軽減を検証しています。

今後は、社会実証を1月頃まで実施した後、協力施設へアンケート調査を行い、その結果を参考にしながらシステムの本格導入を検討していく予定です。

あわせて、国の動向を見据えつつ、将来的に保育施設から集約したデータを利活用し保育業務をどこまでDX化できるかについても議論を進めています。

3 会社概要

補助金申請・受付業務クラウドの開発により保育園と自治体をつなげるインフラサービスを提供するスタートアップ。

会社名：キッズコネクト株式会社

代表者：代表取締役 高石 尚和

所在地：東京都港区港南 2-15-3 品川インターシティ C 棟

URL： <https://www.kids-connect.jp/>

事業内容：自治体 ICT「KidsConnect」開発・運用、保育 ICT「KidsDiary」開発・運用

4 その他

・この社会実証は、岡山市が抱える社会課題・行政課題について、最先端のテクノロジーなどで課題解決とスタートアップの成長を目指す事業「GovTech Challenge OKAYAMA(ガヴテックチャレンジ オカヤマ)」に令和5年度採択された事業として実施しています。

・スタートアップとは、新しいビジネスモデルを考えて、新たな市場を開拓し、社会に新しい価値を提供、社会に貢献することによって事業の価値を短期間で飛躍的に高め、急成長を目指す企業や組織のことです。

【お問い合わせ先】

岡山市 保育・幼児教育課 岩崎・安藤 直通086-803-1228 内線4726・4719